

# 〔自動車技術会創立15周年記念〕 〔昭和37年春季大会〕

昭和22年2月自動車技術会が創立されて以来、本年は15周年にあたるので、春季大会と並行して盛大に挙行された。準備万端の会場には、早朝より熱心な会員諸君が多数出席、第1日の幕が下ろされた。

〔第1日〕5月16日(水) 会場：東条ホール

≫第16回通常総会 10:00~11:00

豊田会長議長となり、次の議題を審議承認した。

- (1) 昭和36年度事業報告の件(吉城常任理事)
- (2) 昭和36年度決算報告の件(鍋谷担当理事)
- (3) " 監査報告(中川監事)
- (4) 昭和37年度予算の件(鍋谷担当理事)
- (5) 新役員選挙結果確認の件(吉城常任理事)

本人出席56名 委任状提出1,286名

以上、定款第18条により総会は成立。

≫第12回自動車技術会賞授賞式 11:00~12:00

- (1) 審査経過報告(田中審査委員長)  
学術賞・技術賞あわせて6社から授賞候補者の推せんがあつたが結局次の三君が授与した。
- (2) 授賞

▶学術賞 坂下和史君 (東洋工業株式会社)  
岡田 正君

自動車のシミーについての研究

▶技術賞 須田 寿君 (東京発動機株式会社)  
小形二輪車用高速2サイクルガソリン機関の性能向上

### ——授賞者諸君の略歴——

坂下和史君 大正14年3月29日生れ、37歳。

昭和25年3月 広島文理大学理学部物理学科卒業  
25年4月 東洋工業株式会社へ入社。  
現在同社実験研究部第2研究課長

昭和36年12月 工学博士授位(京都大学)

岡田 正君 昭和9年1月21日生れ、28歳。

昭和32年3月 広島大学理学部物理学科卒業  
32年4月 東洋工業株式会社へ入社。  
現在同社実験研究部第2研究課員

須田 寿君 大正10年3月31日生れ、41歳。

昭和19年9月 東京帝国大学第2工学部航空原動機学科卒業  
20年2月 海軍技術中尉航空技術省勤務。  
20年12月 東京発動機株式会社へ入社。  
現在同社技術研究所次長

≫創立15周年記念式 13:00~14:00

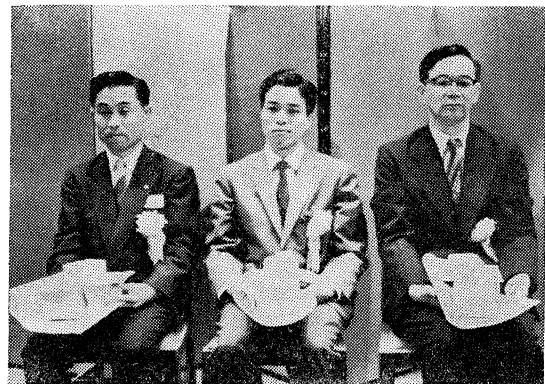
- (1) 会長あいさつ(豊田会長)
- (2) 15周年の報告(吉城常任理事)
- (3) 来賓祝辞(通商産業大臣・運輸大臣・文部大臣・自動車工業会長・日本機械学会長)
- (4) 功労者表彰



第1図 記念式典が行なわれた東条ホール



第2図 自動車技術会  
賞審査経過を発表する  
田中審査委員長



第3図 第12回自動車技術会賞授賞者(左から坂下、岡田、須田君)

日本の自動車技術の向上に寄与された功労者36氏を招待し表彰した。

≫15周年記念会員家族慰安会 14:40~17:40

2本の35mmカラー映画を上映、会員家族で場内は

自動車技術

祝 辞

本日ここに社団法人自動車技術会創立 15 周年記念式を挙行されるにあたり祝辞を申し上げる機会を得ましたことは私の深く喜びとするところであります。
貴会は、戦後の荒廃期にいち早く自動車産業の日本経済における重要性を認識され、同好の方々によって創立されたものであります。...

昭和 37 年 5 月 16 日

通商産業大臣 佐藤栄作

祝 辞

本日ここに社団法人自動車技術会の創立 15 周年記念式にあたり一言祝辞を申述べる機会を得ましたことは私の深い喜びとするところであります。
願いますれば昭和 22 年に貴会が創立されたころのわが国はまだ戦後の窮乏と混乱の渦中におかれていたものであります。...

昭和 37 年 5 月 16 日

自動車工業会
会長代理 川又克二

祝 詞

本日ここに社団法人自動車技術会創立 15 周年記念式を挙げられるに当り日本機械学会を代表して御祝詞を申し上げます。
貴会は創立以来自動車に関する技術研究調査、各種規格の作成、技術的指導等に専念せられ、国産自動車性能の飛躍的向上に多大の貢献をされました。...

昭和 37 年 5 月 16 日

社団法人 日本機械学会
会長 大井上 博

表 彰 状

貴殿はわが国自動車工業の黎明期においてあらゆる困難を克服しその豊富な智識と経験とをもつて常に自動車工業の技術向上に努力せられたる今日の目覚ましい隆盛の基礎を確立されましたことは誠に感激にたえません。
貴殿の樹立された偉業はわが国自動車工業の技術史上に不滅の光を写せるものと深く信ずるものであります。...

昭和 37 年 5 月 16 日

社団法人 自動車技術会 会長 豊田英二

祝 辞

本日ここに社団法人自動車技術会創立 15 周年記念式を迎えるにあたり、祝辞を申し上げる機会を得ましたことは、私の深く喜びとするところであります。
かえりみしますに、終戦直後の混乱状態の中にあってわが国再建の足となるべき自動車の進歩発達を図るために各位が自動車技術会を創設されましたことは、まことに先見の明があり、その後の目覚ましい活躍ぶりとともに、深く敬意を表する次第であります。...

昭和 37 年 5 月 16 日

運輸大臣 斎藤 昇

祝 辞

自動車技術会が創立 15 周年を迎え本日この記念式にあわせて各種の記念行事が行われますことと同慶に堪えません。願ひれば昭和 22 年戦後の荒廃と混沌のなかからこの会は早くも祖国再建の力強い希望に燃えて立ち上がり自動車科学技術の健全な発達と技術関係者相互の親睦を図る目的をもつて輝かしく発足したのであります。...

昭和 37 年 5 月 16 日

文部大臣 荒木満寿夫

賞 状

1. 小形二輪車用高速二サイクルガソリン機関の性能向上
東京発動機株式会社
須田 寿君
右は小形二輪車用高速二サイクルガソリン機関の特性について多年にわたり理論的ならびに実験的研究を行ない、特にシミュレーション方式については相当なまとまった研究を行なっている。この研究は同社の製品の性能向上に貢献し、とくに最近の製品「サブドット」スポーツ車では 50cc のエンジンに対して優秀な成績を示している。...

昭和 37 年 5 月 16 日

自動車技術会賞審査委員会委員長 田中敬吉
社団法人 自動車技術会 会長 豊田英二

賞 状

1. 自動車のシミーについての研究
東洋工業株式会社
坂下和史君
岡田 正君
右は自動車のシミーに影響する複雑多岐にわたる諸要素の精密な解析により問題を手きずる整理し、その結果さらに実用上の検討を加えて、シミー発生を防止する手段についてきわめて有効な理論的な裏付けをなし、わが国の自動車工業に関する学術の向上に多大な寄与をなした。...

昭和 37 年 5 月 16 日

自動車技術会賞審査委員会委員長 田中敬吉
社団法人 自動車技術会 会長 豊田英二

創立十五周年記念式式の祝辞

第十二回自動車技術会賞

自動車技術会事務局長の表彰